

ぐっとGOO 身近な ふくしの情報お届け便

社協だより

1 2026年
月号

[第437号]

特集 三田への想いをかたちに～企業・事業所の社会貢献～



あけましておめでとうございます

社会福祉法人 三田市社会福祉協議会 会長 大澤 洋一



輝かしい新春を迎え、皆様におかれましては健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。平素は三田市社会福祉協議会の活動に、ご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。わが国は、急速な人口減少・高齢化に加え世帯の単身化も相まって地域における生活課題も複雑・深刻化しています。当会では「誰も取り残さない」という理念の下、地域の皆様、行政、専門機関と連携し活動を推進してまいりました。地域では、これまで制度の狭間に置かれ、支援が十分でなかった方への対応を進めようという声生まれ、気軽に声を掛け合い支え合う活動も徐々に広がっています。今年は当会の「三田市地域福祉推進計画」の期間が残る2年となることから、総括を行い成果と課題をしっかりと検証し「次期計画」の策定に向け進めていく年です。

これからの地域福祉は「公助」に頼るだけでなく、住民一人ひとりが主役となり、「共助」の力を引き出すことが鍵となります。社協はその絆を強く結びつくなり、誰もが安心して暮らせる地域共生社会の実現を皆様と目指してまいります。さて今年の干支は「午（うま）」です。馬は太古より人の生活を支えるかけがえのないパートナーでした。馬が人々と一緒に目的地に進むように、私たち社協も地域の皆様を後押しし、困難を乗り越える力強いパートナーでありたいと願っています。結びに、本年が皆様にとって希望に満ちた素晴らしい一年となりますよう心よりご祈念申し上げ、新年のごあいさついたします。



三田への想いをかたちに

企業・事業所の社会貢献



三田市社会福祉協議会(以下「社協」)では、SDGs への取り組みをはじめとする企業・事業所の皆さまによる社会貢献活動に協力しており、市内でも様々なかたちで取り組まれています。今回はそのような社会貢献の取り組み例をいくつかご紹介します。

活動例 1

普段の買い物が社会貢献に！ ～寄付付き商品の取り組み～

寄付付き商品の売上の一部を『赤い羽根共同募金』へ寄付していただく取り組みです(赤い羽根共同募金 募金百貨店プロジェクト)。対象とする商品と寄付の基準(例:売上の〇%や1件につき〇円など)を選んでいただきます。購入者にとっても“普段の買い物が社会貢献につながる”といった日常の延長でできる取り組みです。



12店舗
参画中!



協定書を
締結!



活動例 2

子ども食堂や生活に困っている人へ ～食料等の寄付～

味や品質には問題がないものの、形状や大きさが基準を満たさない規格外食品や賞味期限が迫っている食品等について、社協を通して子ども食堂や生活に困っている人へ提供する取り組みです。フードロス削減にもなり、人にも環境にも優しい社会貢献活動です。



活動例 3

寄付付き自動販売機の設置

清涼飲料水メーカー等と協働で寄付付き自動販売機を設置し、売り上げの一部を赤い羽根共同募金に寄付していただく取り組みです。



13か所
設置中!



活動例 4

職場体験やお仕事体験機会の提供

長い間ひきこもり状態であったことで「働きたいけど今すぐ働ける自信はない…」といった人がおられます。この人たちがステップアップするためにちょっとしたお仕事を体験できる機会(軽作業等)を提供していただく取り組みです。

【作業例】シール貼り、袋詰め、草引き、落ち葉掃除等



大募集!

▲達成感や自信につながっています

お気軽に
どうぞ♪



▲訪問先や窓口で困ったときのために

活動例 5

社会貢献の一步目はまず知ることから ～社員研修への導入～

訪問先や職場でお客様の異変に気付いたとき、どこに相談すれば良いのか…。いざというときのために社員研修(認知症サポーター養成講座・出張ふくし教室等)に取り組まれている企業・事業所の皆さまもいらっしゃいます。



他にも…

- ・地域や福祉に関するイベントのお手伝い
- ・会議室、駐車場などの場所の提供
- ・災害時応援協定の締結
- ・フードドライブ
- ・物品の提供や貸し出し
- ・見守り協定の締結 など



社会貢献活動を考えておられる企業・事業所のみなさまへ
～それぞれの特色を活かした方法を一緒に考えます～



「社会貢献」といっても全く新しいことから始める必要はなく、身近なところからできる活動は数多くあります。社協では、企業・事業所の皆さまの特色を活かした社会貢献活動を一緒に考えます。

ぜひお気軽にご相談ください♪

問合せ 社会福祉法人三田市社会福祉協議会 総務課

TEL 079-559-5940

Eメール info@sanda-shakyo.or.jp

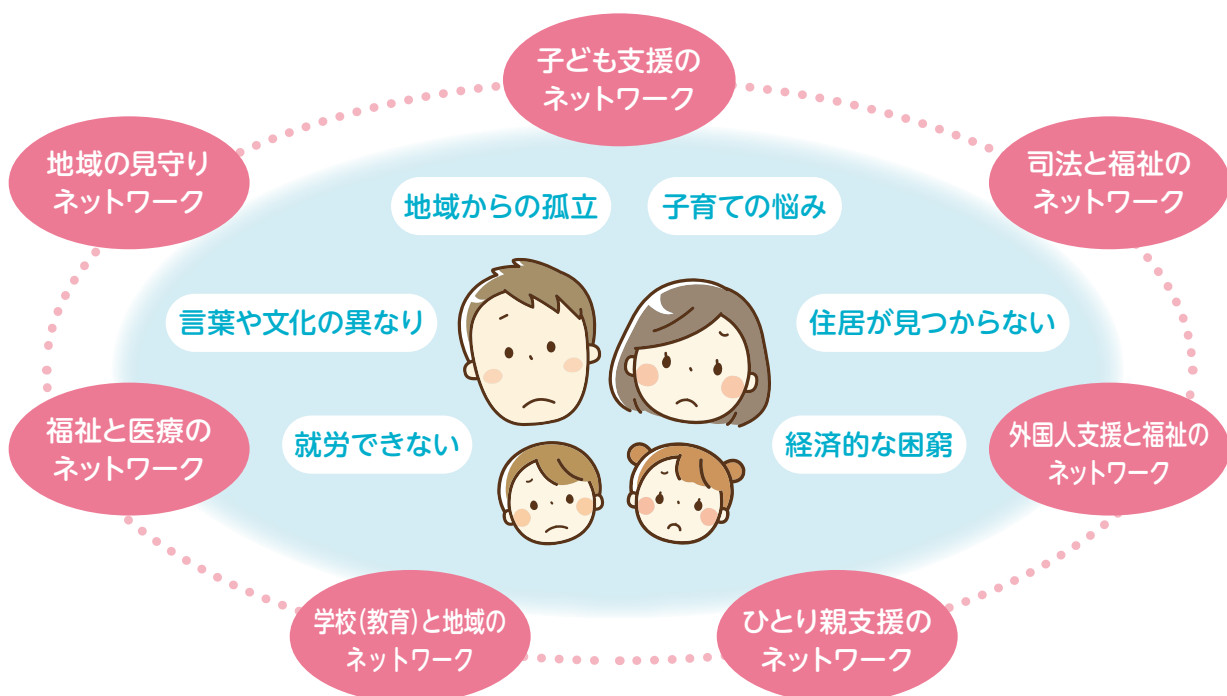
“自分らしく安心して暮らす共生の地域づくり”に向けた 三田市内にある様々なつながり(ネットワーク)

高齢化や単身化、国際化が進む三田市では福祉的な支援を必要とする人が増えてきています。

そのような社会背景において、地域でいつまでも自分らしく安心して暮らすためには、今まで以上に日ごろから気に掛け合い、声を掛け合える人と人とのつながりがとても大切になります。

また、困りごとを抱えた人の地域での暮らしを支えるためには、個人の多様で複雑な困りごとに対し、地域全体で柔軟かつ包括的に対応できるつながり(ネットワーク)で支え合うことが必要になっています。

三田市には、人と人、団体と団体、各機関や企業・事業所がつながり合い、重なり合いながら、一人ひとりの暮らしや地域活動を創るつながり(ネットワーク)がたくさん生まれています。



三田にあるつながり(ネットワーク)の一つをご紹介します。

●さんだ子どもまんなかネット(さんだ子どもの孤立を防ぐ連絡会)

市内の子ども・地域食堂の活動団体で構成される『さんだ子どもまんなかネット』～さんだ子どもの孤立を防ぐ連絡会～では、各団体の活動や課題を共有し合い、現代の子どもたちを取り巻く環境について情報交換を行っています。

各地区の子ども・地域食堂では、子ども同士、親同士のコミュニケーションの機会となるとともに、食事を提供してくれる人や食事に来られる高齢者など、地域の多様な人とのつながりも育んでいます。子どもや子育て世帯の孤立防止(居場所)となるだけでなく、地域に住む方々の孤立防止(居場所)にもなっています。

さんだ子どもまんなかネットで生まれているつながり(ネットワーク)を多くの方に知ってもらい、触れていただく機会として、令和7年3月27日には、「子どもまんなかフェスタ」が開催され、三田の子どもたちを支えるつながり(ネットワーク)がさらに広がる機会になりました。



令和7年度 地域福祉フォーラムを開催します！

日時 令和8年2月7日(土)13時30分～16時

場所 三田市総合福祉保健センター1階 多目的ホール・第1・第2会議室

～つながりとネットワークが生み出す安心して暮らせる地域づくり～

【講師】 関西学院大学 人間福祉学部 教授 藤井博志氏

【登壇】 学校教育関係者・学校支援ボランティアコーディネーター・

三田市国際交流協会・地域子ども食堂関係者 他

【内容】 近年、家族のかたちや個人の価値観、ライフスタイルの多様化に伴い、住民が抱える福祉課題も複雑化しています。市内の小学校では、家庭の課題解決に向け、校長・教頭を中心に学校支援者や地域団体などが連携し、ネットワーク会議を開催されました。

学校等の教育機関だけでは解決しづらい課題に、多様な機関が協力して支援した結果、当事者家族の抱えていた困りごとが一つずつ解決し、安心して暮らせるようになりました。

“安心して暮らせる地域づくり”のためのネットワーク(さんだ子どもまんなかネット、さっちゃんのまごころお福分けネットワーク、さんだ多文化ふくふくネットワークなど)を紐解き、地域住民の皆さん、関係機関と共にこれからの三田に必要なつながり(ネットワーク)について考えます。

つながり合う安心！
手を伸ばし合える
心強さ！



← 「地域福祉フォーラム」参加申し込みはこちらからお願いします。

【問合せ先】 三田市社会福祉協議会 地域福祉係 TEL:079-559-5965



令和7年度 社会福祉大会

長年にわたり、三田市内の社会福祉の増進に貢献された方々を表彰する式典を開催いたします。

日時: 令和8年1月25日(日)11時～12時(受付10時30分～) **場所:** 三田市総合福祉保健センター多目的ホール

参加: 申し込み不要 **問合せ先:** 三田市社会福祉協議会 総務課

TEL: 079-559-5940 **FAX:** 079-559-5704 **Eメール:** info@sanda-shakyo.or.jp

令和7年度 三田市社会福祉協議会会長表彰 表彰者の皆さま

～地域福祉に多大な貢献をされた功績をたたえて～ (敬称略、順不同)

【福祉功労者】

宮國 留美、杉山 陽子、石田 勝子、小屋畑 栄子、木原 礼子、北田 純、石田 尚子、篠原 小夜子、亀田 由美子
六口 弘、平岡 忠隆、谷口 かおる、高橋 芳子、松本 浩、伊富 公郎、戸賀瀬 啓子

【社会福祉事業功労者】

藤野 聡史、畑中 悦子、大黒 真由美、遠藤 千秋、高木 聖也、島川 唯、中嶋 瞳、伊福 夏実、内田 充威、片岡 優香
田中 誉志幸、竹花 浩平、市井 宏美、河内山 健太、浴 淳子、藤田 由美子、三宅 加織、塚本 壽子、殿垣 芳昭
山本 光洋、市川 修子、佐埜 朝美

【福祉功労団体】

三田じばやん倶楽部、まごころサポート広野、ガールスカウト兵庫県第90団、ボランティアグループ藍の散歩道
まごの手活動「武庫サポート」



社協会費にご協力いただいた皆さまをご紹介します(令和7年10月1日～11月30日)(敬称略)

【一般会費】 ルーラガーデン自治会、あかしあ台自治会、ゆりのき台自治会、サンディパークス自治会

【特別会費】 (特非) ネットワークゆう 作業所ゆう、(株)山本自動車、富士インキ工業(株)

【賛助会費】 足立加津代、尾松菊雄、川添伸一郎、祇園松寿郎、木戸邦恵、小林乙彦、佐渡容子、杉山進、中村裕彦、西村薫、東仲益司、福田昌弘
吉永文貴、宮地あつ子、池田篤生、安藤友文、岡本みや子、西村恵美子、あかしあ台68名、匿名1名

「2026年さんだほのぼのカレンダー」が完成！

ひとり暮らし高齢者の方など約4,400世帯へ

さんだほのぼのカレンダーとは？

新年をあたたく迎えていただくとともに、地域内でのつながりづくりや見守りの機会として、年末に民生委員・児童委員の皆さまがひとり暮らしの高齢者の方などを訪問する際にお渡ししているカレンダーです。今年度は共催である民生委員の皆さまと見直しを行い、より使いやすい形のカレンダーへ変更しました。また、このカレンダーには、赤い羽根共同募金配分金および市内社会福祉法人によるご寄付を活用しています(歳末たすけあい事業)。

多くの方に福祉(地域での見守り・つながりづくり・共生社会)をより身近なものに感じ、関心を持っていただくため、8月にカレンダーに掲載する挿絵を公募しました。57作品もの応募をいただき、選考の結果、以下の12作品が選ばれました。



■ 今年の掲載作品はこちら !!

1月『雪の中のシマエナガ』  石田 千恵 様	2月『ゆきだるま』  曾谷 千尋 様	3月『田舎の駅』  諸見里 安治 様	4月『さくらってかわいいな』  谷口 彩心 様
5月『空をおよぐいのぼり』  高林 真史 様	6月『おさかなとダンス』  川口 葵衣 様	7月『カラフルな海で海水浴』  木村 咲良 様	8月『向日葵と猫』  澤田 陽子 様
9月『葉っぱの中からこんにちは』  辻野 羽瑠 様	10月『秋の夕焼け』  F.R 様	11月『もぐもぐハリー』  小崎 尚 様	12月『おおきいゆきだるまつくったよ』  岡崎 遥也 様

■ 歳末たすけあい事業にご協力いただいた社会福祉法人の皆さま

法人名	主な施設・事業所等	法人名	主な施設・事業所等
あかしあ	光の子保育園	三翠会	さんすい園・サンヒルズ八景1番館・あいの保育園など
風	三田わくわく村	ジェイエイ兵庫六甲福祉会	オアシス三田
きらくえん	三田きらくえん・デイサービス山帽子	信愛会	若草幼稚園・あさひ若草ナースリー・manabiya・若草BASE
敬寿記念会	ゼフィール三田	北摂福祉会	ゆうかりフレンズ
健輪会	サンサリテ三田	黎明会	オーキッド・三田 虹の子保育園
こすもす	サンウエスト	枚方療育園(北摂三田福祉の里)	三田楽寿荘・愛・三田療護園・三田こぶしの園 医療福祉センターさくらなど
光耀会	沢谷荘・東山荘・ねくすと・スクラム・工房アーチ 障害者基幹相談支援センター	三田市社会福祉協議会	地域福祉の推進に関する活動・事業
サン福祉会	さんだのもり保育園		

■ ほのぼのカレンダー挿絵展を開催！

三田市総合福祉保健センターや市内事業所などで挿絵展を開催します。展示予定については社協ホームページ等でご確認ください。



■ ほのぼのカレンダーチャリティー

500円以上共同募金に寄付いただいた方(希望者)へ、「ほのぼのカレンダー」をお渡しします。お問い合わせは、各地域福祉支援室までお願いします。



▲各支援室の連絡先はコチラ

さっちゃんの修学旅行応援プロジェクト

お礼とご報告

三田市社会福祉協議会では、就学援助制度を利用されている世帯の小学校6年生及び中学校3年生が修学旅行で使うお小遣いの一部を助成しており、その財源として令和7年5月～8月にさっちゃんの修学旅行応援プロジェクトとして寄付を募集しました。目標額は650,000円としましたが、おかげさまで総額 1,098,948円(94件)のご協力をいただきました。たくさんのご協力、誠にありがとうございました。

なお、ご協力いただきました寄付金は、令和7～9年度の事業に活用させていただきます。



■ 令和7年度の助成状況(2025/11/30 現在)

対象	助成額(1人あたり)	助成件数	助成総額
小学校6年生	3,000円	48名	144,000円
中学校3年生	5,000円	64名	320,000円
合計		112名	464,000円

保護者からの ありがとう メッセージ



- 物価があがっているのでもとてもありがたいです。
- 生活が大変でも子供には修学旅行を楽しんでもらいたいので、こういった援助は本当に有り難いです。
- 小学生の時の修学旅行はコロナのため縮小されての実施でしたので、今回初めて二日間の外泊を本当に楽しみにしています。思い出に残る品を買わせていただきます。



■ ご協力いただきました皆様(五十音順、敬称略)

藍・本庄地区民生委員児童委員協議会、藍地区ふれあい活動推進協議会
藍地区老人クラブ連絡協議会、赤澤房子、一般社団法人三田市国際交流協会有志、今中ひとみ
大澤洋一、大人の学校、小野地区ふれあい活動推進協議会、影石富士子、梶谷幹博、片野哲男
金ヶ江敬三郎、木曾秀子、さくらんぼ三田、三田すずらん法律事務所
三田地区民生委員児童委員協議会、鈴木鈴子、高平郷づくり協議会、友が丘カフェ、中務正則
奈良恵美子、野嶋一良、濱田克彦、広野地区ふれあい活動推進協議会、福田恵美子、細谷三男
本庄地区ふれあい活動推進協議会総会、本田修一、三戸静香
三輪地区ふれあい活動推進協議会健康講座参加者の皆さん、粉井二三男、山本逸郎、山本雄一郎
有限会社サンフォトタカハシ、有限会社ふりーだむ 福田善晴、匿名等57件

問合せ: 社会福祉法人三田市社会福祉協議会 相談支援係

TEL: 079-550-9004 FAX: 079-559-5704

Eメール: kenri@sanda-shakyo.or.jp

住所: 三田市川除675(三田市総合福祉保健センター内)

🍷 温かい善意ありがとうございました。

(10月1日～11月30日分)【三田市善意銀行】敬称略

日付	金額・物品	預託者名	備考
10.1	5,000円	フラワー地域福祉支援室 設置の善意の箱	
10.6	2,690円	S.Y	
10.13	2,000円	2024.1.1	
10.14	5,000円	三田山草会	
10.15	5,000円	平井洋子	
10.16	1,214円	匿名	
10.17	166,500円	三田市ゴルフ協会三田市長杯 第10回三田市チャリティゴルフ大会	三田を担う 子どもたちの為に コスモスふれあい 祭りでの募金
10.20	3,132円	下槻瀬自治区	
10.20	1,000円	三宅	
10.21	101,511円	花山院設置の善意の箱	
10.28	3,000円	柳生烈堂	
10.28	タオル41枚	青龍寺護持会女性部	

日付	金額・物品	預託者名	備考
10.29	10,000円	有限会社エコ・フィールド	
10.30	1,247円	JA兵庫六甲 広野支店 設置の善意の箱	
11.7	6,050円	第21回手作り作品展	
11.8	2,000円	2024.1.1	
11.10	1,000円	三宅	
11.10	5,000円	フラワー地域福祉支援室 設置の善意の箱	
11.10	介護用品	匿名	
11.11	1,500円	GENKI会	
11.17	1,307円	モフ	
11.18	衣類等	匿名	
11.19	5,162円	介護タクシーたなごころ	
11.22	10,000円	加茂	
11.27	10,000円	有限会社エコ・フィールド	

補聴器相談(予約不要)

月1回 第3水曜日に開催

1月21日(水)、2月18日(水) 10時～12時 ※祝日除く

【連絡先】三田市総合福祉保健センター受付

TEL:079-559-5700 ※9時～17時

福祉の法律相談会(予約制 1週間前まで)

1月 8日(木)、2月 5日(木)13時15分～16時 弁護士 ※1回あたり45分
1月15日(木)、2月19日(木)13時15分～16時 司法書士

【連絡先】三田市権利擁護・成年後見支援センター

TEL:079-550-9004 ※9時～17時30分

社会福祉士から学ぶ成年後見制度～支援の現場から見たこと～ 【講師】ソーシャルサポート灯合同会社 向井 洋江 氏

日時 令和8年1月31日(土)14時～16時 **場所** 三田市総合福祉保健センター 1階 多目的ホール(川除675)
参加費 無料 **対象** 三田市在住・在勤・在学の方など **定員** 80名
申込み 1月28日(水)までに電話、FAX、メール、右の二次元コードから申込み。
問合せ 三田市権利擁護・成年後見支援センター(受託 社会福祉法人三田市社会福祉協議会)
TEL:079-550-9004 FAX:079-559-5704 Eメール:kenri@sanda-shakyo.or.jp



さんだファミリーサポートセンター体験保育「ドレミ」

ファミリーサポートセンターの協力会員に子どもを預けてみませんか? 6か月のお子様からお預かりします。
リフレッシュしたい方、入会登録を検討されている方など、気軽に参加してください。

日時 令和8年1月21日(水)10時～12時 **場所** 総合福祉保健センター 第1・2会議室 **定員** 6名
料金 子ども1名につき500円 **対象** [保護者]市内在住、在勤の方 [子ども]6か月から就園前の子ども
申込方法 1月14日(水)までに、保護者、子どもの名前と年齢、住所、電話番号を明記しFAXまたはEメール
(FAX:079-562-8424 Eメール:famisapo@sanda-shakyo.or.jp)
問合せ先 さんだファミリーサポートセンター TEL:079-559-8996



三田市社協子育て支援講座開催!!

講座を受講して自分自身をスキルアップしてから子育て支援をスタートしましょう。

※この講座は、ファミリーサポートセンター協力会員を養成する講座です。詳しくはチラシをご覧ください。

チラシ→



回数	日時	内容	講師
第1回	1月22日(木) 10:00～12:00	子どもの感染症と感染予防のおはなし	阪神北広域子ども急病センター 看護師
第2回	1月28日(水) 9:45～12:15	子どもの心と体の発達	兵庫大学短期大学部 保育科 森田 恵子さん
第3回	2月 6日(金) 9:45～12:45	虐待防止講習、安全講習(AED)	三田市家庭児童相談室 奥田 幸子さん、三田市消防本部 職員
第4回	2月10日(火) 9:45～12:15	子どもに起こりやすい事故の予防と 応急手当(ケガの手当)	日本赤十字社兵庫県支部 幼児安全法指導員

※時間が異なりますので、ご注意ください。

場所 三田市多世代交流館シニア・ユースひろば多目的フロア **定員** 30人(超えた場合は抽選) **受講料** 無料
対象 子育て支援に関心のある市内在住の方 **一時保育** 1歳以上就園前の子ども4名まで(要予約)
申込方法 1月15日(木)までに、名前・住所・電話番号・一時保育の有無を明記し、FAXまたはEメール
(FAX:079-562-8424 Eメール:famisapo@sanda-shakyo.or.jp)
問合せ先 さんだファミリーサポートセンター TEL:079-559-8996



音楽活動のお手伝いをしながら障害のある人と交流をしてみませんか 〈主催〉さんだAyeAyeバンド

音楽活動のお手伝いをしながら共感力や共生の大切さを共に学びましょう。

日時 令和8年2月8日(日)10時～12時 **場所** 三田市総合福祉保健センター2階(講座室) **定員** 数人
参加費 無料 **その他** 多数の場合、後日ご連絡 **申込方法** 名前と年齢、住所、電話番号を明記し電話またはEメール
問合せ先 さんだAyeAyeバンド TEL:090-5668-2209 Eメール:babacan1179@gmail.com (担当者:西森)



Eメール: info@sanda-shakyo.or.jp
ホームページ: http://www.sanda-shakyo.or.jp/
三田市社会福祉協議会(有)は、個人情報は当会個人情報保護規程に基づき適切に管理し、外部に提供することはありません。



〒670-1514 兵庫県三田市川除675番地 三田市総合福祉保健センター内
おかけ間違いにご注意ください。
079-559-5940 FAX 079-559-5704

